



## 千地申 「新八柱駅の窓口閉鎖及び本千葉駅、新八柱駅、市川大野駅の 第6号 駅業務委託、西船橋駅の体制強化」に関する団体交渉を行う！その①

### 1、これまで実施してきた窓口閉鎖、駅業務委託について、成果と課題を明らかにすること。

- (組合) 回答には「一定の成果」とあるが、課題はないのか？
- (会社) 要員需給は課題である。引き続きやっていく。偏りがあるのでバランスを見ながらやっていく。
- (組合) 委託になるとギリギリの人数でやっていると聞いているが。
- (会社) JESSと本体では日勤の数が違う。休日勤務を頼む場合ニーズが合えばいいが。楽観視はできない。
- (組合) 出向者がいるから回っているのでは。JESSで運営できているのか？課題解決のための構想はあるのか？
- (会社) 不足をする部分もあるが、駅業務委託の部分も調整していく。無人化など新しい効率化をしていく。
- (組合) この施策は「新たな30年を展望する施策実施に向けた確認メモ」に則って行っていくのか？
- (会社) 大きく変えるものではない。
- (組合) 申1号の中で「組合差別をしない」と確認しているが、出向中の管理者にもしっかり指導してほしい。
- (会社) 出向中の管理者にも「管理者のみなさんへ」を出している。

### 2、新八柱駅の窓口閉鎖ならびに、本千葉駅、新八柱駅、市川大野駅を業務委託する目的と根拠を明らかにすること。

なお、今施策を実施することで効率的な業務執行体制が構築できる根拠について、具体的に明らかにすること。

- (組合) 新八柱駅の利用状況は？枚数だけの判断か？
- (会社) 対応出来ると判断した。枚数だけではない。
- (組合) 買えない切符はどうするのか？
- (会社) 多いと認識していない。買えない場合は買える駅で対応する。
- (組合) 案内はどうするのか？お客様の気持ちを考えているのか？
- (会社) ご不便をおかけする場合もあるので事前に知らせてしっかり案内できるようにする。
- (組合) Eチケット導入でどれだけ変わるのか？
- (会社) いきなりではなく、少しずつ変わる。引き続き係員を介しての対応となる。
- (組合) PRはどのようにしていくのか？
- (会社) ネットやデジタルサイネージを使っていく。
- (組合) アシストマルスの計画は？
- (会社) やってみたいと思うが示せるものはない。千葉でも入れていきたいと考えている。
- (組合) 全ての委託駅で窓を閉めるわけではないのか？
- (会社) 今のところそうではない。



### 3、西船橋駅の体制強化をする目的と根拠を明らかにすること。なお、被管理駅が増えることや異常時の対応を鑑み、標準数の増については2名ではなく3名とすること。

- (確認事項)
- 西船橋駅の体制強化の目的と根拠は新八柱駅の委託に伴った体制強化であり、巡回の強化・施設の維持管理を行っていく。
- 巡回については、基本的に管理者だが一般社員もある。そして、被管理担当助役をつくりその人を中心に行っていく。
- 標準数の増になる2名の役割としては、船橋法典駅の対応がメインである。
- 異常時の体制強化については駅総体で行い、支社社員も送り込む。
- 今施策の検証については、引き続き状況を見ていく。

### 4、船橋法典駅で発生した旅客転落について、支社の認識を明らかにすること。なお、終電後でも列車を入れない措置を講じることで、線路内作業ができるようにすること

- (組合) お客さまの命がかかっているなのでこの取扱いはいいのか？
- (会社) 通達を変えるつもりはない。今回の件は当社のやることは無い。フローも付けているのでそれで行ってほしい。
- (組合) 1人勤務の駅が増えるのに関して想定をして議論するべきではないのか？
- (会社) 社員の命を守ることが会社の責任。今後これで良いという方法があれば変えるし見直す。

### 5、武蔵野線のJR本体駅が減少するのに伴い、人身事故発生時の体制を明らかにすること

- (確認事項)
- 人身事故が発生した場合の委託駅の社員については、人命救助はできるが、現地責任者はできない。
- 人身事故が発生した場合、本体の現地責任者として現地に向かうのは西船橋駅か船橋法典駅の社員である。
- 現地責任者について、支社によって取り扱いが違う。支社間での意見交換会等の機会を設けることは可能。
- 新八柱駅に駅務責任者を置く考えはない。

